

# 「ひと・まち・産業が元気なまち滑川」の実現に向けて

## 平成27年度予算

平成27年度予算が市議会3月定例会で議決されました。

一般会計は115億4,567万円、前年度に対して1・3%（1億4,889万円）増、国民健康保険事業や水道事業などの特別・企業会計予算の総額は102億5,813万円で、前年度に対して2・6%（2億5,875万円）増となりました。

また、一般会計、特別・企業会計を合わせた予算総額は、前年度に対し1・9%（4億7,644万円）増となっています。

### 予算概要

#### 平成26年度3月補正予算と一体的に編成

平成27年度の予算編成にあたっては、国の予算案や地方財政計画、経済情勢などを勘案しながら、行政改革大綱に基づく経費の節減合理化と財源の重点的・効率的な配分に徹することで、第4次滑川市総合計画が目指すまちづくり実現のための諸施策を推進するとともに、地方創生を柱とする国の補正予算に対応した施策を講じ、平成26年度3月補正予算と新年度当初予算を一体的に編成しました。

### 歳出

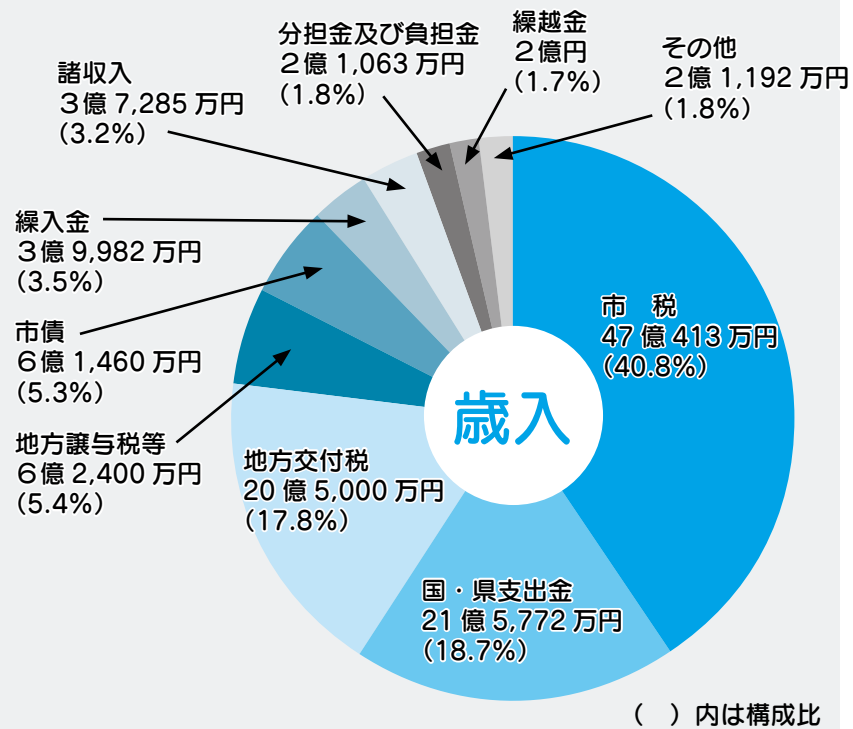
#### 「ひと・まち・産業が元気なまち滑川」を目指して

歳出については、総合計画に掲げるまちづくりの将来像「ひと・まち・産業が元気なまち滑川」を目指し、市民生活の向上や社会基盤の整備、産業の振興、教育文化の向上などを図る施策に取り組みます。

まず、地方創生に向けた活性化策として、消費を喚起するプレミアム商品券発行への助成をはじめ、市民の憩いの場となる図書館のリニューアル事業、観光客誘致のための市のイメージアップやPR事業、キラリン生誕5周年祭、婚活イベント・セミナーの開催、若者のための就労機会支援の実施により、賑わいの創出と定住人口の増加に努めます。

子どもたちの健やかな成長と豊かな創造力が醸成されるよう、子育て支援のための各種施策の充実を図るとともに、市有林を活用した温もりのある児童館改築事業、子ども図書館の運営や本とのふれあい推進事業、さらには北陸新幹線を利用した姉妹都市交流事業や、富山湾の魚と市の

115億4,567万円



一般会計・特別会計・企業会計を合わせて

総額 218億380万円

### 歳入

#### 景気回復により市税収入は増加の見込み

緩やかに回復しつつある国内景気を背景にした企業収益の回復により、個人・法人市民税、固定資産税とも増収が見込まれることから、市税全体では前年度比5・4%増となりました。

一方で、地方交付税は地方税収の増加に伴い削減されること、臨時財政対策債については地方財政の健全化に向けて大幅に抑制されることから、本市予算においても減額計上となりましたが、第4次総合計画に掲げる諸施策の実現に向けて、財政調整基金や公共施設整備基金の取り崩しなどにより財源の確保に努めました。

また、市債については、交付税措置がある有利なものなど必要最小限の発行にとどめ、健全な財政を維持するよう努めています。

### ◆予算用語説明◆

●一般会計：市税収入を主な財源として、福祉、保健衛生、土木、教育、消防など市の仕事の大部分をまかなう会計です。

●特別会計：特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の支出に充てる場合、一般会計とは別にその経理を明らかにするために設けられた会計で、滑川市には国民健康保険事業や介護保険事業など、6つの特別会計があります。

●企業会計：民間企業と同じように、事業によって得た収入で支出をまかなうという、いわゆる独立採算を原則とする事業について設けられた会計で、滑川市では水道事業会計が該当します。

●市税：市民の皆さんが納めた税金で、固定資産税、市民税、軽自動車税、市たばこ税を総称したものです。

●国・県支出金：いろいろな事業に対する国や県からの補助金、委託金などです。

●地方交付税：全国の市町村が等しく行政事務を行えるよう、一定の基準により国から交付されるお金です。

●地方譲与税等：国税として徴収された特定の税収を一定の基準により市町村に譲与される税金や各種交付金などです。

●民生費：高齢者、障がい者、児童の福祉や生活保護に使われます。

●土木費：道路、公園、市営住宅などの建設や管理に使われます。

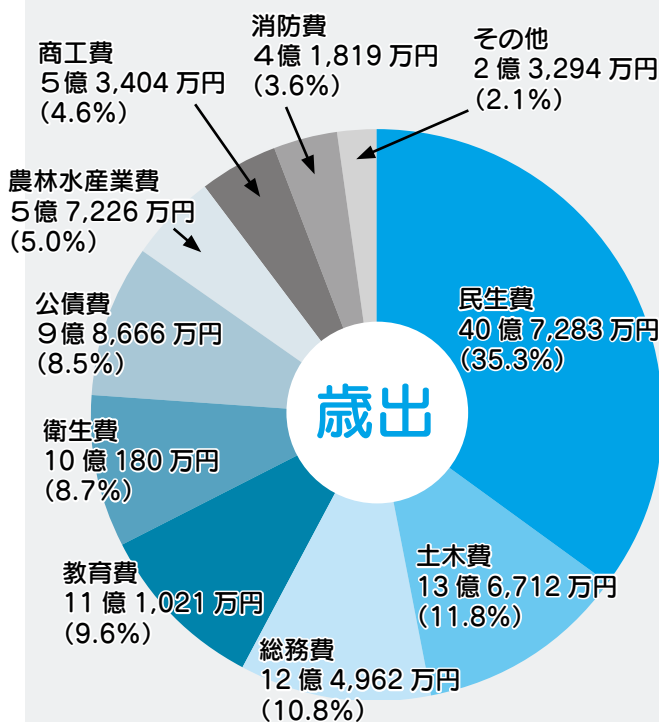
●総務費：市の全般的な管理、企画や選挙、戸籍、住民票事務などに使われます。

●教育費：小・中学校・公民館の運営や、文化・スポーツの振興に使われます。

●衛生費：ごみ処理や環境保全、市民の健康保持に使われます。

●公債費：借り入れた市債の元金・利子などの償還に使われます。

### 一般会計



※8～9ページで、実際にどのような事業を行うか、主なものをご紹介します。

### 会計別予算額

| 会計名        | 平成27年度予算額   | 前年度比   |
|------------|-------------|--------|
| 一般会計       | 115億4,567万円 | 1.3%   |
| 特別会計       | 95億1,998万円  | 2.6%   |
| 国民健康保険事業   | 34億5,696万円  | 7.3%   |
| 後期高齢者医療事業  | 6億8,873万円   | ▲0.9%  |
| 介護保険事業     | 29億1,826万円  | 1.2%   |
| 下水道事業      | 22億5,049万円  | ▲2.7%  |
| 農業集落排水事業   | 1億6,054万円   | 1.4%   |
| 工業団地造成事業   | 4,500万円     | 782.4% |
| 企業会計（水道事業） | 7億3,815万円   | 2.2%   |
| 総合計        | 218億380万円   | 1.9%   |



# 主な事業

平成27年度予算および一体的に編成した平成26年度3月補正予算のうち、実際にどのような事業を行うのか、新たな取り組みを中心にご紹介します。

〔★は新規・拡充事業〕  
〔◆は平成27年度予算と一体的に編成した平成26年度3月補正予算に係る事業〕

## 「ひと」が元気なまちづくり

### ◆第3子以降の保育料の無料化

2000万円  
子育て世帯の経済的負担を軽減するため、すべての第3子以降の保育料を無料にします。（所得制限なし）

### ●乳幼児・妊産婦医療給付

5912万円  
妊産婦および乳幼児の入院・通院医療費を無料にします。（所得制限なし）

●児童手当支給 5億8113万円  
中学校修了前までの子どもの養育者などに手当を支給します。

### ◆障がい者福祉利用券などの給付

446万円  
在宅の障がい者などを対象に、入浴や理容・美容にも利用できる福祉利用券を給付するほか、障がい者の生活行動範囲の拡大・社会参加促進を図るため、障がいの程度に応じてタクシートの乗車チケット、コミュニティバスの乗車券を給付します。

### ●医療対策事業

4000万円  
市内唯一の公的病院である厚生連

滑川病院へ医療体制維持のための費用を助成します。

### ★食育推進のための事業

324万円  
海の食育教室事業やキッズ料理教室、体験型食育教室、教育ファーム、なめりかわ産とれたて喫茶などを継続して実施するとともに、新たに、富山湾の魚・水産物などを利用した『魚の調理教室』を展開するなど、さらなる食育の推進を図ります。

### ●GO!5・0!がん検診強化事業

1338万円  
50歳から5歳刻みに75歳までの全市民を対象に、胃、肺、大腸がん検診の無料クーポン券を配布し受診率の向上を図ることで、健康寿命延伸のまちづくりを目指します。

### ★運動公園整備事業

8030万円  
市民の憩いの場として、滑川運動公園に『（仮称）堀江自然ふれあい広場』を平成27年度から平成29年度の3力年で整備する計画としており、本年度は敷地造成や排水設備、張芝などを実施します。



### ●土曜学習推進モデル事業

72万円  
土曜日における教育活動の充実を図るため、通常の授業および地域人材を活用した多様な学習や体験活動などの取組みを実施します。

### ★教育支援体制の強化充実

3388万円  
充実した教育支援体制の構築のため、小学校専任の外国語指導助手（ALT）の設置や教育的配慮が必要な児童生徒に対して、学習補助を行うスタディ・メイトの増員を行います。

### ●また、学校図書

また、学校図書館司書を増員し、学校図書館を活用した教育活動を推進します。

### ★田中小学校プール改築事業

9000万円  
田中小学校のグラウンド改修に向けて、プールの移設改築を行います。

### ★滑川ウォーキングコース普及推進事業

103万円  
『滑川ウォーキングコース』において、イベントの開催や案内看板の設置を行います。



### ★未来のオリンピック選手育成事業

100万円  
滑川市から未来のオリンピック選手を育成するため、トップアスリートによる講演・実技指導やトレーニングスクールの開設などに取り組みます。

### ◆児童館改築事業

4億5000万円  
『木の温もりと遊びごころのある大空間』をコンセプトに、市有林を活用した新たな児童館を建設します。



### ◆子育て世帯総合支援事業

6116万円  
小中学生の入院・通院医療費を無料にするほか、満1歳から中学生までのインフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。（所得制限なし）

### ◆新幹線利用姉妹都市交流事業

261万円  
北陸新幹線を利用した、市内小学生による姉妹都市小諸市との交流事業を実施します。

### ◆本とのふれあい推進事業

402万円  
子ども図書館において、『おはなしかい』や『映画会』の開催、4カ月児健診時のお子さんへ本をプレゼントする『ブックスタート事業』、子どもたちの夢をキラリンで描く『キラリンの絵本づくり』などを実施します。

## 「まち」が元気なまちづくり

### ●コミュニティバス運行

3813万円  
地域間の交流促進や高齢者など市民の交通手段を確保するため、年末年始の3日間（12月31日～1月2日）を除いて毎日運行します。



### ●地球にやさしいまちづくり推進事業

135万円  
地球温暖化防止を図るため、住宅用太陽光発電システムの設置費補助や緑のカーテンコンテストを行います。



また、夏休み期間中の放課後児童育成クラブの児童を対象にした体験型環境教育のこどもエコクラブを実施します。

### ★橋梁、道路付属施設長寿命化事業

5495万円  
長寿命化計画および点検結果に基づいて、橋梁や街灯・標識などの道路付属施設を計画的に改修します。

### ●江尻高月線道路改良事業

7500万円  
歩行者や車交通の安全を図るため、市道江尻高月線の道路拡幅工事を進めます。

### ●浸水対策事業

4650万円  
ゲリラ豪雨対策として、豪雨で被害を受けた区域での排水機能の向上を重点に、引き続き側溝などの改修による浸水対策を実施します。



●まちなか再生事業 2290万円  
まちなかの賑わいづくりのため、人口集中地区での住宅を取得される

方や小売業などを開業される事業主の方などへの補助を引き続き実施します。

### ★早月中学校武道場吊り天井対策事業

756万円  
早月中学校武道場の吊り天井の撤去などの耐震対策を行います。

### ★図書館整備事業

5000万円  
市立図書館において、カフェの併設や書架などの配置変更、照明・フロアーの改修などのリニューアル工事を行います。

### ●公共下水道建設事業

9億5403万円  
浄化センター管理棟の耐震および改築更新工事、第2・第3中継ポンプ場および高塚ポンプ場の改築更新工事などのほか、堀江、常光寺、上梅沢、四ツ屋地内などにおいて汚水管渠埋設工事を実施します。

### ◆若者就労機会支援事業

250万円  
就職活動者を含む幅広い若年層とその保護者を対象とした『ものづくりのまち滑川 企業・学生交流会』を開催し、就労機会の創出と地元企業への就職を促進します。

### ◆観光客誘致事業

1543万円  
まちの魅力アッププロジェクトとして、新たなご当地スイーツ『キラリン焼き』の開発、『どんどん焼き隊』によるご当地グルメのPR、『キラリン生誕5周年祭』の開催などに取り組みます。

また、飲食店マップの作成や賑わ

## 「産業」が元気なまちづくり

いを創出するイベント開催に対する助成なども実施します。

### ●豊かな農村づくり推進事業

1650万円  
肥沃な土づくりによる品質向上対策や新たな滑川産ブランドとなる商品の開発などにより、総合的な農業振興を図ります。

### ●森林整備対策事業

669万円  
『水と緑の森づくり税』を財源とした里山林の整備や、カシノナガキクイムシ対策などを進めます。

### ●工業振興対策

6936万円  
工業振興を図るため、指定地域内における工場の新増設などに対して、固定資産税相当額を補助します。

### ★工業団地造成事業

4500万円  
安田工業団地（第4期）の造成に向けて、測量などを行います。

### ◆特産物生産振興事業

150万円  
深層水を活用した滑川産農産物の振興およびブランド化を推進します。

### ◆プレミアム商品券発行事業助成

2900万円  
市内での消費拡大と購買促進のため、プレミアム付き商品券を発行します。（発行総額1億8000万円、プレミアム率20%）

